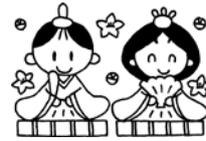




えんだより



2024年3月
認定こども園 カトリック吉野幼稚園

主 題：「良く育った」

聖書のことば：「光の子として歩みなさい」（エフェソの信徒の手紙5：8）

ウイズコロナの中で年度末を迎え、令和5年度も終わろうとしています。コロナ感染症が5類にかわって、すこしずつ以前の日常をとりもどしてきた1年だったように思います。そのような中であっても、季節は確実に過ぎゆき、日一日と温かさを感じるようになり、少しずつ春の訪れをかんじるようになりました。

さて、「**感覚の敏感期**」のお話の最後です。それは、第3段階「**分類**」ということです。同じものが比較でき、その差に気づけるようになると、最終的に「**はっきり・くっきり・すっきり分類したい**」という第3段階に入ります。例えば、公園などの遊びに行くと、小さいうちは何でもかんでもポケットに詰め込んで帰ってきますが、成長するにつれ、同一性や比較ができるようになると、ドングリしか詰めなくなったり、さらに分類できるようになると丸いドングリは右ポケット、細長いドングリは左ポケットにと、分けるという行動をとることがよくあります。このような段階を経て、「**同一性を見出し、比較し、分類する**」といった、私たち大人が日常的に使っている「**考える力**」が、この時期に確立するのです。

いよいよ3月となりました。Aクラス(年長)さんは、今月末には卒園して小学校へ入学します。また、Bクラス(年中)さん、Cクラス(年少)さん、Dクラス(年少少)さんもそれぞれ1学年進級して、Aクラス、Bクラス、Cクラスとなります。今月の聖句は「**光の子として歩みなさい**」です。「**光の子**」とは、聖書の慣用句みたいなもので、違いを認めることのできる心の広さを言います。人の良さを素直に認め喜ぶことのできる円満な人格を指す言葉です。それこそモンテッソーリ教育が目指している理想の姿です。

最後になりましたが、ご卒園ご進級おめでとうございます。親子ともども「**光の子**」となって「**よく育った!**」ことを祝う日々でありますようお祈り申し上げます。

【園長 野田弘之】

3月の
ねらい

- Aグループ・園生活の思い出を振り返りながら感謝と喜びを感じ、小学校への希望を持つ
- Bグループ・様々な体験を通して成長したことを感じながら、年長に進級する喜びと意欲を高める
- Cグループ・自分でできることが増え、見通しをもって意欲的に過ごし、進級に期待を持つ
- Dグループ(つぼみ)・生活習慣の自立は個人に合わせて、できた喜びをもって進級への期待を持つ